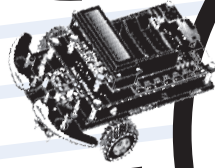


世界大会に向けて、
挑戦してみませんか？

プログラムで ロボットを 動かしてみよう！



ロボカップ ジュニアって何？

次世代の科学技術の担い手を育てる
目的で設立されました。
数学オリンピックなどと並んで、
JST(独立行政法人 科学技術振興機構)
が支援する自律型ロボット*を
使ったコンテストです。

～ロボカップジュニア体験会2016～

自律型ロボット*のしくみを理解し、実際にプログラミングしてロボットを動かしてみませんか？
自分でプログラミングしたロボットで、ロボカップジュニア・サッカー競技の体験もできます。

*自律型ロボットとは、人がコントローラを使って操作するのではなく、センサ等で周囲の
状況を把握し、自ら判断して行動するロボットのこと。(例：自動お掃除ロボットなど)



開催要項

| | |
|---------|--|
| 開催日時 | 2016年 6月 12日(日) ①午前の部 10:00～12:30 ②午後の部 13:30～16:00 (受付は、開始時間の30分前から) |
| 開催場所 | 三原リージョンプラザ (広島県三原市円一町二丁目1番1号) |
| 募集対象・人数 | 小学3年生～中学2年生 (但し、①不等式を理解できること。②パソコンのキーボードを操作できること。) (各回24名 計48名 応募多数の場合は、抽選) |
| 参加費 | 1人あたり500円 (使用する電池他、消耗品代に充当) |
| 体験内容 | 1. 自律型ロボットのしくみ (組立て済ロボットキットを使用) 2. プログラミング体験1 (ロボットで①LED点灯、②直進走行、③赤外線ボールを追跡) 3. プログラミング体験2 (パートナーといっしょに、はやくて強いサッカーロボットに改造) 4. ロボカップサッカー競技体験 (2組1チームで、大会と同じフィールドで模擬競技) 指導者: 山野/森重 ロボカップジュニアジャパン 技術委員 ・使用するパソコン、ロボットなどは当会にてすべて準備します ・プログラミング体験で使用する言語C-Styleは、マウスで、タイルをおくだけなので、初めてでも簡単です |

応募要領

*個人情報については、当事業の目的以外には、使用いたしません。

| | |
|-------------|---|
| 申込み | ホームページ(http://rcjj-hiroshima.com)内、体験会ご案内のページのエントリーフォームから 必要事項をご記入の上、お申込みください。 但し、1家族につき、おひとりまで。 |
| 申込み締切 | 2016年 5月29日(日) 19:00(厳守) |
| 当選連絡 | 2016年 5月31日(火)までに、 当選者のみ、メールにて連絡。 |
| 参加意思確認 | 2016年6月2日(木)までに当選連絡メール内のURLをクリックして、 必ず、返信願います。 なお、返信のない方は、参加意思なしとみなしますので、ご注意ください。 |
| お問い合わせ | ホームページのお問合せフォーム、または、電子メール info@rcjj-hiroshima.com にて、 ロボカップジュニアジャパン広島ブロック運営委員会が承ります。 |
| 当日の 注意事項 | 1. 筆記用具、ノート(メモ用紙で可)と参加費のみ、持参願います。 2. 保護者の方も是非ご参観ください。但し、お子さまの自立性を尊重し、保護者席を分離し、 行き来を、原則、禁止します。 3. 抽選に漏れた児童生徒 および一般の方々の見学は自由です。 |

その他のイベントもやっています。ホームページをご覧ください。 <http://rcjj-hiroshima.com>

主催：ロボカップジュニアジャパン 広島ブロック運営委員会
後援：公益財団法人 マツダ財団/広島県教員委員会/
三原市教育委員会

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう